

整理番号 B18313 17204A
作成日 2010年2月26日

仕 様 書

防音型エンジン発電機

型式 DCA-25LSK

1. 総 則

- 1.1 この仕様書は防音型エンジン発電機 DCA-25LSK（以下「機械」という）について適用する。
- 1.2 この機械の製作納入については下記の規格に準じる。

JEC-2130	「同期機」
JEC-2100	「回転電気機械一般」
JEC-6147	「電気絶縁の耐熱クラスおよび耐熱性評価」
JEM-1398	「ディーゼルエンジン駆動可搬形交流発電装置」

2. 構 造 の 概 要

- 2.1 発電機本体とエンジンの結合は直結方式とする。発電機フレームはエンジンフライホイールハウジングに胴体結合し、回転子は片軸受方式で他端は緩衝カップリングプレートを介してエンジンフライホイールに直結する。
- 2.2 機械本体は、制御装置、ラジエータ、バッテリー、燃料タンク、その他必要な補器類とともに共通架台に搭載し、全体を鋼板製騒音防止用保護覆により保護する。また、機械の上部に吊り上げ用フックを装備している。

3. 特 長

- 3.1 本機は当社独自の防音構造により、運転時の低騒音を実現している。国土交通省低騒音型建設機械（指定区分「超低」）に指定されている。
- 3.2 本機は国土交通省指定排出ガス対策型（第3次基準）に適合するクリーンなエンジンを搭載し、排出ガス対策型建設機械に指定されている。
- 3.3 本機は燃料切れによる再始動時のエア抜き作業が、キースイッチ1つで行える自動エア抜き装置を装備している。
- 3.4 本機は機外（別置）の燃料タンクとの接続および切換をワンタッチで行う燃料配管切換装置を装備している。
- 3.5 本機には、エンジン冷却水冷却用ラジエータに高効率かつ高品質のアルミラジエータを採用している。
- 3.6 本機は、エンジン側異常時（油圧低下、水温上昇等）の非常停止・警報表示の他に、早い段階で異常を表示する予警報の機能及び、非常停止後も異常項目の表示を行うエンジン計器パネル（デジタル式）を装備している。
- 3.7 本機の交流出力は「三相4線式200V級」、または「单相3線式100/200V級」の2通りの切り替えが可能であり、その切替スイッチをサイドドア内に装備している。

4. 仕様諸元及び性能

4.1 使用条件

この機械はつぎの使用条件に適合する。

周囲温度 -5°C 以上、 40°C 以下の屋内、屋外

相対湿度 85%以下

標高 1000m以下

なお、屋内、洞穴、トンネル等の換気の悪い場所で使用する場合は、排気管を通風の良いところまで延長し、かつ換気装置などを使い十分な換気を行うこと。

4.2 型式名称 DCA-25LSK

4.3 寸法および質量

全長 1540 mm

全幅 700 mm

全高 950 mm

乾燥質量 615 kg

整備質量 700 kg

(注) 整備質量は、燃料、冷却水、潤滑油、バッテリー液が規定量上限状態での値を示す。

4.4 交流発電機

型式 DF-0270K 回転界磁形同期発電機、開放保護形

極数 4

定格回転速度 1500 / 1800 min^{-1}

回転方向 反結合側より見て反時計方向

励磁方式 ブラシレス方式 (自動電圧調整器付)

励磁機容量 2.2 kVA

絶縁種別 耐熱クラス F

冷却方式 自由通風形

保護方式 IP20

(1) 三相4線式/単相3線式交流出力

相数	三相 (4線式)	単相 (3線式)	
定格出力	20.0 / 25.0 kVA	11.5 / 14.4 kVA	
定格電圧	200 / 220 V	100/200 / 110/220 V	
定格電流	57.7 / 65.6 A	$57.7 \times 2 / 57.7$ / $65.6 \times 2 / 65.6$ A	
定格周波数	50 / 60 Hz	50 / 60 Hz	
定格力率	0.8 (遅れ)	1.0	
定格の種類		連続	

(2) 単相交流出力

定格出力 6.0 / 6.6 kVA $\times 2$ (コンセント出力 1.5 / 1.65kVA $\times 6$)

定格電圧 100 / 110 V

前記の三相4線式/単相3線式交流出力及び単相交流出力は、各単独で使用する場合であり、同時使用を行う場合はいずれかを減じるものとする。又、単相交流出力単独使用においてコンセントと単相出力端子を同時に使用した場合もコンセントか単相出力端子のいずれかを減じるものとする。

4.5 エンジン

名 称	(株)クボタ V2403-K3A ディーゼルエンジン 国土交通省 排出ガス対策3次規制対応型エンジン
形 式	4サイクル、水冷、直列、渦流室式
気筒数－内径×行程	4－87 mm × 102.4 mm
総排気量	2.434 L
※連続定格出力	19.1 / 23.7 kW , 1500 / 1800 min ⁻¹
回転方向	フライホイール側より見て反時計方向
燃料噴射装置	列型式
调速装置	電子ガバナ
エアクリーナ	ろ紙式
冷却方式	水冷式 (ラジエータ方式)
充電発電機	12 V - 30 A
始動電動機	12 V - 1.4 kW
バッテリー	80D26R × 1
潤滑油	APIサービス分類 CF、CG-4、CH-4またはCI-4
燃 料	軽油 (JIS 2号)

(注)※印出力はJIS D 0006 標準大気条件 [気温 25℃, 気圧 100kPa, 相対湿度 31%RH] に於ける値で110%, 1時間以内の過負荷運転が可能である。

標準大気条件以外の場合は出力修正(発電機出力含む)するものとする。

4.6 性能

(1) 総合電圧変動率

定格負荷 (於定格力率) より無負荷にした場合の整定電圧変動率は、±0.5%以内とする。

(2) 速度変動率

定格負荷 (於定格力率) より無負荷にした場合の整定速度変動率は、0.25%以内とする。

(3) 騒音値

60Hz無負荷時、音響パワーレベル(LwA) 89dB (超低騒音型)

(但し、この値は国土交通省が定める『建設機械の騒音及び振動の測定値の測定方法』に基づき測定された騒音証明書記載値である。)

[参考値：機側7m4方向エネルギー平均値は、59/64 dB(A), 50/60Hz無負荷時である。]

(4) 温度上昇

電機子巻線	耐熱クラス F
界磁巻線	耐熱クラス F

(5) 絶縁耐力

絶縁抵抗を測定し適当と認め後、下記の充電部と接地間に試験電圧を1分間印加しても異常がないものとする。ただし、半導体等の特殊部品は端子を短絡状態で行なう。

電機子巻線	接地	50 Hz または 60Hz	1500 V
界磁巻線	接地	50 Hz または 60Hz	1500 V
制御箱内充電部	接地	50 Hz または 60Hz	1500 V

4.7 制御盤

制御盤には励磁装置を内蔵するほか、次のものを装備する。

周波数計		1	個
交流電流計		1	個
交流電圧計		1	個
電圧調整器		1	個
遮断器（三相出力用）		1	個
遮断器（单相出力用）		2	個
漏電継電器		1	個
パネルライト		1	個
過電流継電器	（制御盤内）	1	個
出力電圧表示灯	（橙：三相200V級， 青：单相100/200V級）	1	式
出力電圧切替スイッチ	（サイドドア内）	1	個
エンジン計器パネル		1	式
デジタル表示			
回転速度、水温、油圧、バッテリー充電電圧、積算時間			
予警報表示			
水温上昇、油圧低下、バッテリー充電電圧低下			
警報表示			
水温上昇、油圧低下、エアクリーナ目詰まり			
燃料残量低下			
燃料残量段階表示			
スタータスイッチ		1	個
予熱表示灯		1	個
非常停止ボタン		1	個
速度切替スイッチ		1	個
周波数切替スイッチ		1	個
パネルライトスイッチ		1	個

4.8 出力端子部

出力端子部には次のものを装備する。

三相4線式出力端子板		1	式
单相出力端子板		1	式
单相出力コンセント		6	個
サーキットプロテクタ	（单相出力コンセント用）	6	個
漏電継電器用接地端子		1	個
外箱接地端子		1	個

4.9 保護装置

本機には、下表に示す保護装置を装備する。

項目	動作・表示	エンジン 停止	負荷遮断	予警報	異常表示
油	圧低下	○	—	○	○
水	温上昇	○	—	○	○
充	電不良	○	—	○	—
過	電流	—	○	—	—
漏	電	—	○	—	○
過	速度	○	—	—	—
燃	料残量低下	—	—	—	○
エ	アクリーナ目詰り	—	—	—	○

○印：動作する

—印：動作せず

4.10 容量諸元

冷	却	水	総	量	7.9 L (リザーブタンク0.9L含む)
エ	ン	ジ	ン	潤滑油量	9.7 L (オイルフィルタ含む)
(有	効	油	量)	(3.0 L)
燃	料	タ	ン	ク容量	70 L

5. 付 属 品

ア	ー	ス	棒	1	式					
取	扱	説	明	書	1	冊				
エ	ン	ジ	ン	取	扱	説	明	書	1	冊

6. オプション部品，装置

本機には、次の部品又は装置がオプションとして装着可能である。

四	輪	台	車	1	式					
四	輪	ト	レ	ー	ラ	1	式			
二	輪	ト	レ	ー	ラ	1	式			
排	気	延	長	管	キ	ッ	ト	1	式	
排	気	フ	ラ	ン	ジ	キ	ッ	ト	1	式
排	気	ベ	ロ	ー	ズ	キ	ッ	ト	1	式

7. 塗 装

エンジン、発電機及び制御箱はメーカー標準色とし、外装仕上塗色は、マンセル7.5PB4/12、10PB4/1 を標準とする。

8. 検 査

当社の社内検査成績書の審査承認を原則とする。

9. 保 証

この機械が国内で使用される場合に限り、納入日起算12カ月以内または累積稼動時間600時間以内のいずれか早い期間内において、明らかに当社の製作上の原因により生じたと認められる故障については無償修理の責務を負うものとする。ただし、機械によって二次的に発生した損害については保証範囲外とする。また、エンジンについてはエンジンメーカー保証規定による。